

## 奈良本の伊豆石の蔵の保存を求める嘆願書の提出について

平成 22 年 10 月 26 日

東伊豆町長

太 田 長 八 様

奈良本の伊豆石の蔵の解体を惜しむ有志の会

連絡先 英 みどり（嘆願署名取りまとめ者）

下田市●●●● 0558-●●●-●●●●

日頃から東伊豆の発展のため、ひいては伊豆全体のためにご尽力いただきまして、まことにありがとうございます。

さて、東伊豆町が旧熱川支所の解体に伴い取り壊しを予定されている奈良本の伊豆石の蔵につきましては、町にも諸般の事情がおありのことと思いますが、私共は性急に解体してしまうにはあまりにも惜しい地域の文化財だと考えております。

伊豆石は伊豆の風景・歴史・文化・伝統を形づくってきた、地域の大切な財産です。石造建築は伊豆では見慣れた光景ですが国内では希少価値があるため人気が高く、各地で観光資源として再生されています。東伊豆町でも稲取で御石曳の伝統が復活しました。町内に残る伊豆石建築が将来、新たな観光資源となる可能性もあります。

壊すのは簡単ですが、再生することは不可能です。このような思いから嘆願書を二日間で集めた署名を添えて提出いたしますので、私共の思いをなにとぞお汲み取りいただきたくお願い申し上げます。

なお、署名は解体が確定する時点まで継続して募集する予定です。